

		3月	4月	5月	第1四半期	6月	7月	8月	第2四半期	上半期計
既存店	売上高	67.6	39.4	75.9	60.4	100.8			100.8	70.2
	客数	64.2	37.5	67.8	55.9	87.5			87.5	64.0
	客単価	105.2	105.0	111.9	108.1	115.2			115.2	109.7
全店	売上高	63.9	36.4	70.6	56.4	95.1			95.1	65.8
	客数	60.4	34.3	62.6	51.8	81.5			81.5	59.4
	客単価	105.8	106.1	112.9	109.0	116.6			116.6	110.7
店舗数	新店	6	0	2	8	1			1	9
	退店	3	1	3	7	1			1	8
	店舗数	374	373	372	372	372			372	372

		9月	10月	11月	第3四半期	12月	1月	2月	第4四半期	下半期計	年度計
既存店	売上高										70.2
	客数										64.0
	客単価										109.7
全店	売上高										65.8
	客数										59.4
	客単価										110.7
店舗数	新店										9
	退店										8
	店舗数										372

(注) 既存店は出店から14ヶ月経過した店舗であり、対象店舗数は毎月変動いたします。
また、月間に1日も稼動していない店休店舗については既存店の対象外としております。
尚、上記数値は速報値です。本速報は原則として毎月初第2営業日までに発表いたします。
速報数値と確定数値に差異が生じる場合は、翌月の速報発表時に修正してお知らせいたします。

概況

当月は、レディース及びキッズのアパレルが好調に推移しました。アイテムとしては、昨年に比べ気温の高い日が多かったことから、冷感などの機能性アイテム、Tシャツなどのカットソーが大きく伸びました。更に、トレンド性の高いボトムス、前月に引き続きの家ナカ需要によるホームウェアも好調に推移しました。また、クオリティ向上及びMDの見直しにより、客単価が向上しました。
なお、前年同月対比で土曜日と日曜日がそれぞれ1日少なく、曜日まわりの影響は、既存店前年比において7p t程度のマイナスと推測されます。
これらの結果、当月の既存店・全店売上高は上記の通りとなりました。

新店

NAVY® イーアス沖縄豊崎店

退店

MH 燕三条店

店舗数

マックハウス：340店

(内、マックハウス グランドアリーナ：1店、マックハウス スーパーストア：12店、

マックハウス スーパーストア フューチャー：57店、マックハウス アーバンストア：6店、

マックハウス アウトレット：8店)、

マックハウスプラザ：9店、アウトレット J：12店、ブルーベリー：1店、ゴールウェイ：1店、

ネイビーストア：1店、ネイビー：8店

合計 372店

MH：マックハウス、MHGA：マックハウス グランドアリーナ、
MHSS：マックハウス スーパーストア、MHSSF：マックハウス スーパーストアフューチャー、
MHUS：マックハウス アーバンストア、MHO：マックハウス アウトレット、
MHP：マックハウスプラザ、OJ：アウトレット J、BB：ブルーベリー、GW：ゴールウェイ、
NVS：ネイビーストア、NAVY®：ネイビー

その他

第1四半期決算発表は、7月10日(金)を予定しております。

なお、第1四半期決算発表までの間は業績等に関するご質問にはお答えできませんので、ご了承下さい。